

やぶしゆう通信

2024年 **秋**号

県政報告シリーズ

山形県の目線

vol. **49**

政治

●山形県議会議員
矢吹 栄修 (やぶき・えいしゆう)

山形ロッククラブフェス開催!

「YAMAGATA ROCK FES 2024」が10月27日に開催されます。山形県出身でプロデューサーとして活躍するマッコイ斉藤氏とともに山形を盛り上げ、子どもや若者に地元への誇りを持って



マッコイ斉藤氏と

1 山形らしい音楽フェスを

マッコイ斉藤氏とは、十数年前に講演で山形に来てもらった時から、親しいお付き合いをさせていただいてきました。マッコイさんは地元への恩返しというところで山形へ貢献したいという思いがあり、数多くの番組

もつべく企画したものです。数年前から構想してきたものの、コロナ禍によって延期・変化してきた経緯と、議員としてこれを企画してきた思いを報告します。

数年前、マッコイさんから「山形でフェスを開催したい」という夢が提示されました。当初は大規模な音楽フェスなど雲をつかむような話で困惑しましたが、お笑いコンビ「とんねるず」の石橋貴明氏とマッコイさんが、山形の地名物産を歌詞にのせ山形でプロモーションビデオを撮った曲が発表されたことで、フェス開催の機運が一気に上昇しました。山形にたくさん人が訪れ、地元も盛り上がる格好の機会だと、私も覚悟を決めました。

せっかくですから、全国でもやったことのない山形らしいフェスにしよう、と私とマッコイさんの思いが

2 紆余曲折の末に実現

フェスの開催は、若者たちから待望論もあり、マッコイさんを招いて気運を盛り上げる講演会なども開催されました。いよいよコロナ禍も明け、ぜひフェスを

しかし、数万人規模の田んぼフェスはステータスだけでなく億というお金がかかり、フェスに慣れない山形

マッコイさんの思いもあって、天童での開催が決定しました。最初は、会場を舞鶴山の頂上で検討しましたが、騒音の問題や大量の人が周遊する危険、会場設営の問題があり、断念しました。

その後、天童市のスポーツセンター野球場での開催がほぼ決定しました。現場にプロに入ってもらう、実現可能と思われたのですが、なかなか天童市からの完全な協力が得られませんでした。やはり初めてのことで、苦情などが予想されたからです。同日にモンテディオ山形の試合があることも理由の一つです。

また、実行委員会組織を立ち上げてフェスを開催するつもりでしたが、地元が金銭的なリスクをかぶり、運営からならぬという誤解を与えてしまいました。実際にはプロのイベントが運営するのですが(でなければ素人にはとても開催できません)、その辺りの理解を得られなかったことは力不足でした。

こうした事情を鑑みて、(株)モンテディオ山形の相田健太郎代表取締役社長と相談し、せっかくモンテの試合があるし、県総合運動公園ならばモンテの管理下で、騒音や駐車場の問題もないということで、ついに同公園での開催が決定したのでした。

3 フェスの効果と開催への思い

初めての開催ということ、不安視する声や協力が得られないことが多数あり、いわれのない批判や誹謗中傷もありました。私としては七転八倒の苦しみ味わいながら進めてきた事業でした。

しかし、新しいことを始めるときは、批判や苦情はつきものです。精神的に追い詰められるほどの思いを話して、それでも開催にこぎ着けたのは、やはりこのフェスが地元のためになると確信しているからです。ちなみに、私は一銭の儲けもありません。

県内外からお客さまが訪れ、交流人口が増えて経済効果は、この効果をこそ重視しています。

もつ一つは、モンテの新スタジアムも念頭にあります。新スタジアムはサッカー以外の活用が求められますが、フェスを立ち上げておくことで、数年後の完成記念フェスなどに繋がれるのでは、と思っています。今回は好きなアーティストが出ない、などの個々の好みはあるでしょうが、初年度の成功が毎年の開催へと繋がり、規模も大きくなってさらにすごいアーティストを呼ぶことになるでしょう。ぜひ、皆さま、会場に足を運んで頂ければ、同時にモンテの応援もして頂ければ。

そして、その先に「田んぼフェス」という世界で唯一無二のフェスを夢見ています。

トピックス

豪雨災害

7月25、26日に最上庄内を中心に猛烈な雨が降り、死者行方不明者を出す甚大な被害が発生しました。亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災された方々に心からお見舞いを申し上げます。

建物被害も全壊半壊、床上床下浸水とおよそ二千戸の被害が発生し、農地も1万ha、およそ県の農地の十分の一が浸水しました。概算ですが、被害総額は県史上最高額となるほどの大災害でした。

私も泥かきのボランティアを含めて現地に入りましたが、生活再建には長い道のりが待っており、課題も山積んでいます。家屋でいけば置や家電が使用物にならない、壊れた風呂場などの修復と、多大なお金がかかります。再びの水害を心配して集団移転を望む方々がいる一方で、家のローンや保険はそれぞれ状況が違います。補償に関しても判定の違いで不公平が生じるケースも多いです。さらに農地を復活させるにも相当な金額と労力がかかります。

その場所にもう住めない、農業や商売が再開できない、逆に住み続けたい、そんな思いが交錯しています。

私の所属する総務常任委員会は防災や予算を扱っているため、今後の短期的な復旧と長期的な生活再建に向け、あるいは今回の教訓を将来に活かすべく、取り組んで参ります。



泥かきボランティアにて

ご意見をお寄せください。皆様の声をお届けします。

- 政治に関すること
- 日々の生活に関すること
- 山形県政・天童市政に関する疑問・質問など

ご意見はこちらまで

TEL 023(653)2496
FAX 023(653)1730

〒994-0049 山形県天童市南町2-1-29 メープル2号

矢吹えいしゆう
公式ホームページ
https://yabusyu.jp

